

三次市行財政改革推進審議委員会 委員発言要旨

日 時：令和7年11月5日（水）13時30分～15時

会 場：三次市役所本館3階会議室

出席委員：澤会長，中宗副会長，八谷委員，久保田委員，金矢委員，岡田委員，
長崎委員，青木委員，喜友名委員

欠席委員：住本委員

3 議題(1) 第5次三次市行財政改革推進計画の修正について

意見なし

3 議題(2) 第5次三次市行財政改革推進計画の進捗確認と今後の取組について

（各委員の意見）

- ・上位計画である総合計画と下位計画である個別計画の関係性を改めて整理されたい。
- ・今後の個別計画の策定に当たっては、実効性のある計画となるよう行財政改革の視点をもって取り組んでいただきたい。
- ・デジタル技術を活用して内部事務の効率化を図るように、市民に対してもデジタル化の恩恵を享受できるよう配慮いただきたい。
- ・デジタル技術を活用する取組自体はいいことだが、デジタル技術を十分に活用できない人もいるため、そういった方への配慮が必要であるとともに、情報発信に注力していただきたい。
- ・職員数を減少させていくことは仕方がないと思うが、それによって市民サービスに影響が出ないよう、デジタル技術を活用するなど適正な事務に努めていただきたい。
- ・取組の成果について、推進計画に定める目標項目以外にも進捗状況を確認できるような指標について把握、確認していただき、実効性のある取組としていただきたい。
- ・今後、学校の再配置等により校舎や体育館の利活用を考えていく必要があると思う。民間売却や指定管理など、有効な活用方法について検討を進めてほしい。